

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																			
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用、教育、昇進、福利厚生など、あらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7					
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記し、研修を実施する					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1				
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	労働基準法の内容を理解し、長時間労働是正の為の労働生産性の改善や働き方改革の為の多様な勤務体制の整備や対応を行っている								8.5 8.8												
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	現在外国人労働者はいないが、採用した場合には差別や侵害を行わず、適切な対応を行う					4.4			8.7 8.8		10.2 10.3										
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	社内コミュニケーションツールを使用しての、周知を徹底する					3				8											
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・メンタルヘルスに対応した休職規定を整備 ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修の実施					3															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・新規女性役職者登用（0名→2名） ・育児休業、介護休業、結婚休暇、忌引き休暇制度の見直し及び改定 ・LGBTQへの知識と理解を深めるための研修を実施する ・同性をパートナーとする人事制度や福利厚生制度の確立 ・社内外におけるトランスジェンダーガイドラインの確立及び推進					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3										
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	「健康優良企業」「健康経営優良法人認定制度」認定企業化 全国健康保険協会（協会けんぽ）栃木支部の健康づくり担当者（健康保険委員）登録					3			8												
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	職務や役割に応じた研修体系の整備と実施を行う					4			8 9												
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金の原則に沿った体制の整備・対応を行う								8.5		10.2 10.3										
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	ごみの分別や紙の廃棄の現状を把握し、削減のための計画・推進を行っている												11.6 12.3 12.4 12.5		14.1						
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	省エネを推進し、実施している									7.3					13						
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・冷暖房を適切な温度設定にする（クールビズ、ウォームビズを推進する） ・電球をLEDに交換する ・飲料自販機（缶・ボトル）の利用を抑える、水筒を使用する活動を推進する ・全営業車をハイブリッド車へ入替をすすめる						7.2 7.3						12.4 13.3								

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

樣式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	S D G s の ゴール・ターゲット の マッピング																	
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	環境に配慮した製品の使用を推進している						6							12	13	14	15		
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	自然災害やケガ、企業賠償等への対応商品の展開を行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
31 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	事業の地域への影響の把握に努めている					4					9		11	12		14	15	17	
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	「こども110番の保険代理店」として、地域の安全に貢献している				4								11		14	15		17	
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	地域の原材料や商品を積極的な利用を目指している									8	9	11	12	13					
32 組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	コンプライアンス研修を実施し、重要性を全社員に向けて周知徹底している																16		
	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	経営理念・経営ビジョンを明文化し、経営者が適時社員に伝えている										8	9						17	
	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	コンプライアンスの方針、手順などの体制が整備されている																	16	
33 組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	CSRを理解し、体制整備を計画する																	16	
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	リスクの洗い出しを行い、適切な対策を講じることができるよう計画する																	16	
	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	CSRを理解し、体制整備を計画する																	16	
34 組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	ステークホルダーと対話し、影響を把握する																	16	17
	【事業継続】 ・事故や灾害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	事業継続計画を策定し、防災意識の向上に努める										9		11	13	13.1			16	
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	サクセションプランの作成を検討する										8	9						17	

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
							 1 無いたずら	 2 飢餓を終結	 3 健康と福祉を確保	 4 質的教育を確保	 5 性別平等を実現	 6 持続可能な水資源を確保	 7 廉価で可靠的エネルギーを確保	 8 持続可能な産業と雇用を促進	 9 産業革新とイノベーションを実現	 10 不平等を終結	 11 持続可能な都市と人間開発を実現	12 持続可能な消費と生産を実現	13 気候変動に適応	14 海の豊かさを保全	15 陸域生態系の保全	16 平和と公正の社会を実現	17 持続可能な開発目標の実現
上記以外で設定した取組項目																							

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。)
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるばし認定、森林認証制度など）